

# 会 議 結 果 報 告 書

令和6年6月7日

会議の名称	令和6年度 第1回在宅医療・介護連携代表者会議及び認知症施策推進会議
開催日時	令和6年5月29日（月）13時30分～15時00分
開催場所	志木市役所大 会議室3-3
出席委員	岩崎委員、芝原委員、宮本委員、瀧委員、森委員、奥山委員、長内委員、田中委員、佐藤委員、當麻委員、大原委員、土屋委員、丸山委員、生方委員、辻委員、宮川委員  (計16人)
欠席委員	相原委員、正岡委員、崎田委員、西委員、木野委員、藤島委員、澁谷委員  (計7人)
議 題	議事 (1) 在宅医療・介護連携推進事業及び認知症施策推進事業について これまでの取組と令和6年度の計画について (2) ワーキンググループ活動について
結 果	審議内容の記録のとおり  (傍聴者0人)
事 務 局	福祉部中村部長、長寿応援課奥田課長、斉藤主幹、増田主査、水谷主事
審議内容の記録（審議経過、結論等）	
<p>&lt;第1部&gt;</p> <p>1 開会</p> <p>2 委員自己紹介</p> <p>3 正副会長の互選について 土屋委員より、会長に岩崎委員、副会長は正岡委員と田中委員を推薦があった。 〈結論〉全会一致で会長を岩崎委員、副会長を正岡委員、田中委員に決定した。</p> <p>4 あいさつ 岩崎会長 本会議は平成28年度から設置され、今年で9年目となる。志木市の医療・介護の連携が円滑に進み、住民が安心して在宅療養ができるよう、委員の皆様におかれましてはそれぞれの立場で積極的にご発言いただき、活発な会議や活動にしていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いしたい。</p>	

中村福祉部長

高齢化のスピードは都市部ほど早いと推計され、本市は全国の中でもかなりのスピードで後期高齢者の伸びが急増すると推計されている。包括的ケアや地域完結型の体制づくりを目指し、医療と介護、そして行政が協働し、一步ずつ着実に進んでいきたいと考えている。今後も本市の住みやすいまちづくりに、ご理解とご協力を賜りたい。

## 5 議事

### (1) 在宅医療・介護連携推進事業及び認知症施策推進事業について

これまでの取組と令和6年度の計画について

事務局) 令和6年4月1日現在、志木市の高齢化率、認定率はともに増加している。85歳以上の高齢者の約半数は介護サービスを利用し、医療や介護、生活支援等包括的なサービス提供がより必要となるため、更なる医療・介護の連携が求められている。特に、日常の療養支援、入退院支援、急変時の対応、看取りの4つの場면을意識した取組を推進していく必要があるため、在宅医療・介護の普及啓発グループ、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)普及啓発と医療・介護関係者研修の3つのワーキンググループを構成し、令和6年度も具体的な取組を行っていく。さらに、介護支援専門員向けアンケートでは、ACPについて聞いたことがあるが「よく知らない」、「知らない」と回答した割合は、全体の約40%を占めており、引き続き普及啓発の必要性がある。

その他、朝霞地区4市、地域包括ケア支援室と協働により、令和5年度は4つの場面に応じケアマネジャー向けの研修や朝霞地区内ACP普及啓発活動シンポジウムなどを行い、令和6年度も講演会や研修などを予定している。第9期介護保険事業計画の中に在宅医療・介護連携の推進についても掲載している。

認知症施策推進事業については、令和5年度の各事業の実績を報告した。また、令和6年度も9月のアルツハイマー月間において認知症に関するイベントを開催し、認知症サポーター養成講座や映画上映会など認知症についての普及啓発を行う予定である。

### (2) ワーキンググループ活動について

事務局) 令和6年度は、在宅医療・介護の普及啓発グループ、ACP普及啓発グループ、医療・介護関係者連携促進グループの3つに分かれ具体的な取組を進めていく。3つのグループにおける目指す姿や現状、目標を達成するための手段の例について説明した。

<ワーキンググループ>

- ① 在宅医療・介護の普及啓発グループ／岩崎委員、宮本委員、瀧委員、森委員、木野委員、佐藤委員、大原委員、生方委員 計8人
- ② ACP普及啓発グループ／芝原委員、崎田委員、西委員、藤島委員、田中委員、土屋委員、辻委員 計7人
- ③ 医療・介護関係者連携促進グループ／相原委員、正岡委員、根岸委員、奥山委員、澁谷委員、當麻委員、丸山委員、 計7人

なお、菅野病院(認知症疾患医療センター)及び朝霞保健所は広域連携での出席目的

のため、ワーキンググループは除外とした。

## 6 その他

各団体等からの周知事項

- ・デイこころ
- ・医療法人 ALIGN（チラシ配布のみ）

〈次回以降日程〉

- ・第2回会議  
令和6年9月
- ・第3回会議  
令和7年1月頃

### <第2部>

①在宅医療・介護の普及啓発グループ、②ACPの普及啓発グループ、③医療・介護関係者連携促進グループに分かれて今後の具体的な取組について協議を行った。

以上